



国際ロータリー第2580地区
宜野湾ロータリークラブ
2025-26年度会長 河村 哲

<クラブ会長テーマ>

かけがえのない仲間がそれぞれにリーダーシップを発揮し、クラブが輝く☆

中川雅雄ガバナーは、地区の大きな目標として、以下の4項目を挙げています。

- 1.クラブをもっと元気にしよう、例会を楽しくしよう
- 2.地域社会に役立つ活動しよう
- 3.デジタルをうまく役立てよう
- +ONE よい事はマネしよう

すなわち、各クラブの会員ひとりひとりがクラブ活動を楽しみ、輝き、地域社会に貢献して、各クラブが相互に良い影響を及ぼし合いその情報がデジタルで社会に流布されることで、同じ価値観を共有する仲間が増える状態を作ろうと呼びかけています。

宜野湾ロータリークラブが60周年を迎える今年度は、中川ガバナーの目標に大いに賛同し、互いに尊重し合うクラブの会員全員がクラブ活動に主体的に関わることで、クラブが自ら進化してゆき、仲間が勝手に増えてゆく状態となる、記念の年にしたいと思います。

<全員の協力により実施したいことがたくさんあります>

- ・休むなんて勿体無い、充実した例会のプログラム構成
- ・記憶に残る、楽し〜い親睦例会の開催
- ・ゲストへの例会内/例会後のフォローにより、入会希望者を量産
- ・みんなで作る60周年記念行事の催行
- ・炉辺会の枠組みの拡大等により、他クラブとの例会外の交流機会を増やす
- ・ワークショップを開催し、会員同士の互助、職業奉仕、社会奉仕の活性化に繋げる
- ・委員会活動を活発化するための、会長/幹事からのフォローと成果発表
- ・みんなで行く、地区大会
- ・思い出に残る、台湾国際大会への参加
- ・インターアクトクラブと協働した社会奉仕活動
- ・ふるさと納税を活用したフードドライブの規模拡大
- ・意義があって仲間とだから楽しい、グローバル補助金の申請
- ・暗黙ルールの明文化を継続し、わかりやすい開かれたクラブを作る
- ・各会員が自分にとってのロータリーを確立し進化させるための、新入会員研修実施、RLIの推進、MY Rotaryの活用事例小発表、ロータリーの友のトピック小発表

宜野湾ロータリークラブの会員全員が何らかの役割を担ってクラブが運営されています。クラブではみんな平等で、何かあればみんなが気遣ってくれて、信頼して話を聞いてくれて、できることをして助けてもくれます。まさにこれは、ロータリーという価値観の共通点がそうさせてくれているのだと思いますし、これが宜野湾ロータリークラブのかけがえのない仲間なのです。

それではみなさま、今年1年間かけがえのない仲間とともに親睦を深め、楽しく充実したクラブの運営にご協力をお願いいたします！